

広報

かみす

2024年

3/15

No.410

Kamisū public relations



2月18日、息栖神社で祭頭祭本番に先立つ奉納行事の廻り祭頭が行なわれました。今年には神栖市下幡木郷が26年ぶりに当番地区となり、3月9日に鹿島神宮で行なわれる本番に向けて、1年前から練習を重ねてきました。独自のアレンジが施された囃人の鮮やかな衣装はとても華やかで、太鼓の勇壮な音色とともに境内は大いに盛り上がりました。

Pick up

2024年度 納税カレンダー.....	P2
マル福・神福のご案内.....	P3
コミュニティバス.....	P5
かみすの医療 vol.6.....	P6

折込 小児救急体制の見直し
ハートフルかみす

税目など 納期限	固定資産税	市県民税	軽自動車税	国民健康保険税 後期高齢者医療保険料	介護保険料
4月30日(火)					第1期
5月31日(金)	第1期		全期		
7月1日(月)		第1期			第2期
7月31日(水)	第2期			第1期	
9月2日(月)				第2期	第3期
9月30日(月)		第2期		第3期	
10月31日(木)	第3期			第4期	第4期
12月2日(月)		第3期		第5期	
12月25日(水)	第4期			第6期	第5期
1月31日(金)		第4期		第7期	
2月28日(金)				第8期	第6期

納付場所

● 公共施設

市役所本庁舎、波崎総合支所・防災センター
矢田部出張所、若松出張所

● 金融機関

常陽銀行、筑波銀行、千葉銀行、水戸信用金庫、
銚子信用金庫、茨城県信用組合、銚子商工信用組合、
中央労働金庫、なめがたしおさい農業協同組合、
東日本信用漁業協同組合連合会(波崎支店のみ)

※QRコードが印字された納付書は、QRコードに対応した
全国の金融機関で納付可能です

● ゆうちょ銀行・郵便局(関東各都県および山梨県)

※QRコードが印字された納付書は、QRコードに対応した
全国のゆうちょ銀行で納付可能です

● 全国のコンビニエンスストア(一部を除く)

その他の納付方法

● スマホアプリ納付

※詳しくは市ホームページをご覧ください

● 「地方税お支払サイト」からの納付

eLマークの記載された納付書は「地方税お支払サイト」
から納付できます。クレジットカード納付などをご希望
の場合は「地方税お支払サイト」からお手続きください

前納報奨金制度＝固定資産税には、年税額から報奨金を差
し引いた額を第1期納期限までに納付する前納報奨金制度
があります



簡単 確実 便利 な口座振替が
おすすめ!

振替開始＝申込日の翌月末以降の納期限から
振替日＝各税目の納期限(納期の最終日)

申込方法＝金融機関、ゆうちょ銀行に通帳と
届け印を持参し、口座振替依頼書を提出
※振替口座の変更や停止をする場合も手続き
が必要です

※金融機関・ゆうちょ銀行に口座振替依頼書
が備え付けていない場合は郵送します

※Web口座振替受付サービス
では、パソコンやスマホから
も申し込みが可能です。詳しく
は市ホームページをご覧ください

**固定資産税を口座振替にしている方へ**

● 固定資産の名義人の変更があった場合は、
再度手続きが必要です

● 相続人が口座振替を希望する場合は「相続
人代表者及び相続共有代表者指定届」を提
出後に手続きしてください

※内容変更により口座振替とならない場合が
ありますので、必ず納税通知書を確認して
ください

医療費助成制度

マル福・神福のご案内

☎ 国保年金課 TEL0299-90-1143

マル福・神福(医療福祉費受給者証)の郵送

4月から中学生になる方は、新しい受給者証になります。
3月下旬に青色の封筒で郵送します。

送付対象者 2011年4月2日～2012年4月1日生まれ

郵送されない方

次に該当する方は窓口での交付となります。
更新通知を郵送しますので、通知に従って手続きをお願いします。

● 父母などの所得が不明な方(2022年中の所得の申告が済んでいない方)

マル福・神福の更新手続き前に、課税課または潮来税務署で所得の申告をし、その控えを持参してください。

● 市内に住民登録がない扶養義務者(父母など) ※2023年1月1日現在

マイナンバーによる所得照会の同意書または課税(非課税)証明書が必要です。

※受給者証に【**外来のみ有効**】と書いてある場合、入院のときは、入院用受給者証の申請が必要です
※重度心身障害でマル福・神福をお持ちのお子さんは、6月末更新です
※予算の議決状況により、内容が変更になる場合があります

健康保険証が変わったときは

保険証が変わったら届け出が必要です。

受給者証と保険証の記号・番号などが違う場合は、届け出てください。

届出先 = 国保年金課、市民生活課

持ち物 = 健康保険証、医療福祉費受給者証

高額な医療費を支払ったときは

手術などで2万円以上の支払いをした場合は、マル福・神福の払い戻し手続きの前に、ご自身が加入している健康保険組合に「高額療養費」や「付加給付金」を受けられるかどうかご確認ください。受けられる場合は、ご自身が加入している健康保険組合から支給決定通知書を受け取り、払い戻しの手続きをお願いします。

福 医療福祉費受給者証	
公費負担者番号	
受給者番号	
被保険者等 記号・番号	
保険種別	
保険者番号	
受給者住所	見本
氏名	
生年月日	
有効期間	
交付年月日	
発行機関名 及び印	茨城県 神栖市 見本印

保険証も一緒に提示

住民税均等割のみ課税世帯の方へ 1世帯あたり10万円を給付します



申・問 価格高騰支援給付金窓口 TEL0299-77-8282(午前9時～午後4時)
社会福祉課 TEL0299-90-1138

エネルギーや食料品価格などの物価高騰により、特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯には該当しないが、住民税均等割のみ課税される世帯)に対して、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金を給付します。

- 基準日(2023年12月1日)において神栖市の住民基本台帳に住民登録があり、世帯全員が2023年度の住民税が均等割のみ課税である世帯、または2023年度の住民税が非課税の方と均等割のみ課税の方である世帯

対象者	申請方法
2023年1月1日以前より神栖市の住民基本台帳に住民登録があり、基準日において世帯全員に異動のない世帯	給付金の案内と確認書を順次送付しますので、返送期限までに確認書を返送ください。
2023年1月2日以降に神栖市に転入された方のいる世帯	申請書に必要事項を記入し、必要書類とともに提出期限までに窓口へ提出してください。

給付額 = 1世帯あたり10万円

- 給付は1世帯1回のみ
- 住民税の課税状況は、電話でお答えすることはできません
- 提出書類の内容を確認後、順次、指定の口座に振り込みます
- 必要書類は確認書・申請書をご確認ください

申請書設置場所 = 市役所本庁舎、波崎総合支所・防災センター、社会福祉課

低所得の子育て世帯の方へ 児童1人あたり5万円を給付します



申・問 こども福祉課「子育て世帯給付金(こども加算)係」
〒314-0121 神栖市溝口1746-1
TEL0299-77-7021(午前9時～午後5時〔土・日曜日・祝日を除く〕)

2023年度住民税非課税世帯および均等割のみ課税世帯の子育て世帯に対し、18歳以下の児童1人あたり5万円を給付します。

対象世帯(次のすべてを満たす世帯)

- 基準日(2023年12月1日)時点で神栖市に住民登録がある
 - 世帯全員の2023年度分住民税が非課税もしくは均等割のみ課税である
 - 基準日時点で18歳以下(2005年4月2日生まれ以降)の児童を扶養している
- ※基準日以降～2024年5月31日までに生まれた児童や別世帯でも扶養している児童も含む

給付額

対象児童1人あたり5万円

給付方法

2023年度住民税非課税世帯により、追加で7万円【電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金(追加給付分)】を受給した方

原則、手続きは不要です。対象の方には、3月中旬ごろ「給付金に関するお知らせ」を送付します。

振込先の変更や受給を辞退したい場合は、3月27日(水)までに手続きが必要です。変更などがなければ、4月中旬ごろに7万円を給付した口座に振り込みます。

2023年度住民税均等割のみ課税世帯

3月中旬ごろ「支給要件確認書」を送付します。内容を確認し、期限までに必要書類などを同封の上、返送してください。

提出書類の内容確認後、順次、指定の口座に振り込みます。

※対象世帯のうち基準日以降～2024年5月31日までに生まれた児童や別世帯でも扶養している児童がいる方は申請が必要です。5月31日(金)までに申請書を窓口へ提出してください

コミュニティバス



運賃改定とダイヤ改正に関するお知らせ

☎ 政策企画課 TEL0299-95-9366

いつも神栖市コミュニティバスをご利用いただきありがとうございます。

関東鉄道(株)が運行する市内路線バスでは、人件費や燃料費の高騰が民間バス会社の経営を圧迫するとの理由から、3月1日に運賃の改定を行なったところです。

このことを受け、神栖市コミュニティバスについても、民間事業の経営を圧迫しないよう路線バス運賃との均衡を図るため、4月1日(月)に運賃の改定を予定しています。

また、運行ダイヤについても、自動車の運転業務における時間外労働の上限規則が適用される、いわゆる「2024年問題」に伴うバス運転手の働き方改革などにより、現在の運行ダイヤの維持が困難になることが想定されるため、4月1日(月)から一部減便を予定していますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

改正の要点

- 全路線の運賃を20～30円値上げ
- 「小見川駅⇒平泉関下」および「下総橋駅⇒神栖済生会病院」の最終便を土・日曜日、祝日のみ減便

路線	平泉関下～小見川駅	息栖神社～ふれあいセンター湯楽々	鹿島神宮駅～小見川駅	神栖済生会病院～下総橋駅	
運賃	改定前	170円～200円	170円～520円	170円～560円	170円～200円
	改定後	190円～230円	190円～550円	190円～590円	190円～230円
ダイヤ※	改正前				
	改正後	(土・日曜日、祝日のみ) 午後7時15分小見川駅発を減便	改正なし	改正なし	(土・日曜日、祝日のみ) 午後7時下総橋駅発を減便

※鉄道駅との接続を考慮し、この他に全路線で軽微な改正を行なう場合があります

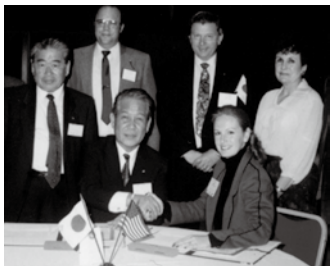
元神栖町長 沼田省二氏が逝去



○略歴○

- 1961年 4月 神栖村役場職員
- 1984年 9月 神栖町助役
- 1985年12月 神栖町長(2期)

1985年12月から1993年12月まで、2期8年にわたり神栖町長を務められた沼田省二氏(90歳)が、2月7日に逝去されました。沼田氏は、町勢進展、生活環境の整備、教育文化や住民福祉の向上に惜しみなく尽力され、地方自治の確立と神栖町の振興発展に多大な貢献をされました。1999年に町功労表彰、2021年には旭日単光章を受章されました。ここに謹んで故人のご冥福をお祈りいたします。



ユーリカ市と姉妹都市提携



神栖町クリーンセンター竣工式

このシリーズでは、市の地域医療を支えるさまざまな人にスポットを当て、その取り組みなどを紹介します。

図 地域医療推進課 TEL0299-77-8207

みんなが創る！みんなを守る！ かみすの医療



vol.6

熱傷・薬傷症例検討会がスタート



会場やウェブで約130人が参加



講義「当コンビナートに多い労災、特徴的な労災事例」(田中 完 医師)



発表「企業の初動対応について～アンケート結果から～」(左から林 卓哉 医師、地域医療推進課 山澤 翼 係長)

“市内で救急受入を” 医師の思いがカタチに

鹿島臨海工業地帯を有する神栖市には、180社余りの企業が立地。化学薬品を取り扱い、24時間操業を続ける企業からは「万が一の労災発生時には、できるだけ地元で受け入れてほしい」という切実な要望がありました。一方で、産業都市特有の疾患である熱傷や薬傷(化学物質によるやけど)の救急搬送を振り返ると、入院の必要がない軽症であっても、遠方の医療機関に搬送されているケースが多くありました。

このような反省を踏まえ、「熱傷・薬傷の基本的な治療法を学び、救急患者の受け入れを進めよう」との市内医師からの提案により、症例検討会がスタート。今年度は、当地域の救急患者を受け入れた病院から専門医などを講師に招き、3回開催しました。

高まる機運、さらなる展開へ

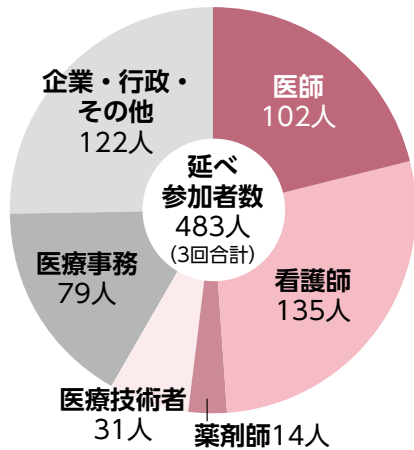
毎回、医師や看護師などの医療従事者のほか、企業の社員や救急隊などが参加しました。1月25日に開催した第3回では、今年度のまとめとして、当コンビナートで起こりやすい熱傷・薬傷の労災事例や企業における発生時の初動対応などをあらためて確認。さらに、企業で労災を引き起こすヒューマンエラーの防止に努めていることも共有しました。

3回を通じて、救急医療機関の受入機運が高まるとともに、症例検討会の趣旨に賛同した市内の専門クリニックが救急患者の受け入れを開始するという新たな動きにつながりました。今後もこのような取り組みを継続し、産業都市にふさわしい医療体制づくりを進めていきます。

2023年度の開催状況

日付	場所	講師など
第1回 9月22日	はさき保健・交流センター	田中 完 (神栖産業医トレーニングセンター 統括指導医) 東 修智 (旭中央病院形成外科医長)
第2回 11月16日	かみす防災アリーナ	盛山 吉弘 (土浦協同病院皮膚科部長) 原 義明 (日本医科大学千葉北総病院救命救急センター部長)
第3回 1月25日		林 卓哉 (神栖産業医トレーニングセンター 長) 田中 完 (神栖産業医トレーニングセンター 統括指導医)

参加者の声



- 地域医療のひっ迫した現状に危機感を感じた。地域活性化には医療と産業の協力が欠かせないと痛感
- 熱傷の緊急入院基準や、他院への転院搬送の前に自院で行なうべき処置を理解することができた
- 化学薬品の危険性を再認識できた。受傷した状況をしっかりと患者さんから聞き取ることが大切であると学んだ
- 地元企業の作業環境を知ることができた。患者さんを受け入れる医療従事者として、院内で情報共有していきたい
- 他社で想定されている労災事例が参考になった

症例検討会のこれらに向けて

AGC株式会社 鹿島工場 折原 勝 工場長 (企業・医療機関・行政連絡調整会議委員)



企業の願いは、一次救急・二次救急をできるだけ市内で受け入れていただくこと。そのような中で、熱傷・薬傷症例検討会を開催していただき、大変ありがたく感じています。化学薬品を扱う企業としては、万が一の薬傷に備えて、日中だけでなく夜間や休日にも一次処置に対応できる市内の体制整備が重要であると考えておりますので、症例検討会の継続・発展に期待しています。

神栖産業医トレーニングセンター 田中 完 統括指導医 (第1回、第3回講師)

症例検討会では大変多くの医療従事者の方と企業の方に参加していただきました。また専門家もお呼びして、産業都市である当地の労働災害受け入れについて、ずいぶん理解が深まったと思います。これを機に医療側は対応力を高め、労働者が安心して働ける地域となっていければと思います。企業誘致が地方の重要施策となる中で、全国的にも珍しい先進的な取り組みです。今後もさまざまな労働災害について学びの場が広がることを期待します。



鹿嶋ハートクリニック 佐藤 寿俊 副院長 (第1回座長)



就労中に従業員が熱傷・薬傷を被った場合、企業としては従業員を守りたい一心で、軽症であっても重症扱いをして救急車を要請することがありました。一方で「熱傷患者が受診を希望する」情報を救急隊から受けた医療機関は、自施設で対処可能な程度なのか判断に迷うことが多かったようです。本検討会により、軽症の患者さんが高度医療機関に搬送されて医療体制に負荷がかかる事例が改善することを期待しています。

白十字総合病院 村上 大介 循環器内科部長 (第2回座長)

当院で初期対応にあたる医師・看護師の多くが参加し、とても勉強になりました。この検討会を通じて「薬傷・熱傷は専門外でも処置できる症例が多い」ことを認識し、搬送すべき病態や重要点も理解できました。その後、該当症例の診療も少しずつ増えてきております。企業や市民の皆さまに安心いただける初期診療体制を引き続き整えてまいります。



神栖済生会病院 西 功 副院長 (第3回座長)



一般勤務医にとって労災患者さんを診る機会は少ないので、症例検討会を3回開催したことにより、患者受け入れに対する医療機関の意識は変わったと思います。今後は、軽症の労災患者さんが、どの病院・診療所を受診し、その経過がどのようになったのかについて検証を行ない、この地域の共通財産とするべきであると思います。



茨城県市長会自治功労者表彰

受賞おめでとうございます



大槻 とく子 さん

1992年から民生委員・児童委員として活動し、30年の永きにわたり地域の実情の把握に努め、地域住民の頼れる相談相手となり、適切な支援、高齢者や障害者世帯の見守りや安否確認など、地域福祉活動に尽力されました。また神栖地区民生委員児童委員協議会運営委員や副会長として、民生委員・児童委員の活動の活発化と協議会の運営・発展に寄与されました。

さらには、神栖市社会福祉協議会評議員や神栖市赤十字奉仕団委員長を歴任し、市の福祉行政の向上に大きく貢献されました。



野口 さち子 さん

1990年に旧鹿島地区交通安全母の会、神栖警察署開署後は神栖市交通安全母の会会員として活動し、33年の永きにわたり地域住民の安全・安心の確保に尽力されています。また神栖市交通安全母の会会長や茨城県交通安全母の会副会長として、会員の育成と会の運営・発展に寄与されています。

「交通安全は家庭から」という母の会の理念のもと、交通安全キャンペーンへの参加や市内小・中学校などにおける自転車の乗り方指導に努められ、地域住民の交通安全意識の向上に大きく貢献されています。

高島義雄さん 交通栄誉章緑十字銀章受賞

1977年に旧鹿島地区交通安全協会の評議員として入会し、永きにわたり通学路の立哨活動や児童および高齢者の交通安全教育に取り組み、支部長として現在も神栖地区交通安全協会神栖支部の運営に貢献されたことから、警察庁長官から交通栄誉章緑十字銀章を授与されました。



高島さんと石田市長



文部科学大臣優秀教職員表彰

波崎第二中学校教諭の堀川久珠子さんが「2023年度文部科学大臣優秀教職員」として表彰されました。書く力を育む国語科学習指導の実践とともに、福井県での人事交流における取り組みの成果が認められたもの。これを受け、2月1日、木之内教育長から2023年度優秀教職員表彰状が授与されました。

堀川さんは「多くの方のおかげで、このような賞をいただくことができました。ありがとうございます。これまでたくさんの児童・生徒との関わりの中で得たことを、今後の学習指導にも生かしていきたい」と語っていました。

おめでとうございます。

(株)クラレから小学校に図書への寄贈

株式会社クラレ鹿島事業所から、横瀬・大野原西・深芝・柳川小学校の4校に「クラレふれあい募金」を通じ、合計40万円分の図書を寄贈いただきました。2013年から毎年行なわれており今年で11回目。小学校が希望する図書をご購入いただいています。

児童の学習活動のため大切に活用します。ありがとうございました。



(左から)木之内教育長、(株)クラレ鹿島事業所 有元所長、石田市長、同事業所総務部 今井部長



(左から)根本幹事、岩井次年度社会奉仕委員長、石田市長、柳堀会長エレクト、長尾社会奉仕委員長、佐藤社会奉仕副委員長

ランドセルの寄贈

鹿島臨海ロータリークラブから市に、ランドセル8個を寄贈いただきました。

同クラブでは、ランドセルの購入が困難な子どもたちへ、ランドセルを贈る活動を続けています。

大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

市内チアダンスチームが全国大会に出場

チアダンスチーム・P.SPINNS^{ピースピンス}が、1月に開催された東京大会で優秀な成績を収め、3月23日(土)から開催されるUSA All Star Nationals 2024への出場を決めました。

石田市長は「普段の練習の成果を発揮して、ぜひ頑張ってください」と激励の言葉を送りました。

P.SPINNSの皆さんは2年連続の全国大会出場となり、活躍が期待されます。



(左から)PSP Dance Crew代表の高橋さん、P.SPINNS所属の藤田さん、石橋さん、谷田川さん、石田市長



平泉地域コミュニティ協議会

☎ 市民協働課 TEL0299-90-1178



芸能発表会

1月14日、平泉コミュニティセンターで『芸能発表会』が開催されました。

このイベントは、平泉地域コミュニティ協議会の生涯学習部会が主催し、平泉地域(神栖二中学区)の活性化につながる機会として、また、平泉コミュニティセンター利用団体の方々が、日頃の活動成果を披露できるようにと企画されたものです。

大勢の地域住民が訪れ、ステージで行なわれた楽器演奏や社交ダンス、舞踊やカラオケを鑑賞して、和気あいあいと楽しみました。



防災体験

2月18日、平泉コミュニティセンターで『防災体験』が開催されました。

このイベントは、平泉地域コミュニティ協議会の生涯学習部会が主催し、東日本大震災を経験していない小・中学生を対象に、災害の恐ろしさを再認識してもらうとともに、災害時に避難所となるコミュニティセンターでは、どのような避難生活を送るのかを体験することで、日頃の防災意識を高めてもらおうと企画されたものです。

参加した小・中学生や保護者の皆さんは、パーティションや簡易ベッドなどの資機材取り扱いを体験したほか、手作り防災グッズを作成したり、調理した非常食をみんなで食べたりして、楽しく学ぶことができました。



神栖四中学区地域コミュニティ協議会

新春お楽しみ会

1月28日、大野原コミュニティセンターで『新春お楽しみ会』が開催されました。

このイベントは、神栖四中学区地域コミュニティ協議会の広報交流部会が主催し、子どもからお年寄りまで世代間交流を通じて、地域の連帯とさらなる地域コミュニティの活性化につながるようにと企画されたものです。

小学生や地域住民の方々が大勢訪れ、竹馬や羽根つきなどの昔遊びをしたり、餅つき体験をしたりして楽しみました。



生涯学習ふれあいまつり

2月11日、大野原コミュニティセンターで『生涯学習ふれあいまつり(芸能発表会)』が開催されました。

このイベントは、神栖四中学区地域コミュニティ協議会の文化体育部会が主催し、大野原コミュニティセンター利用団体の方々が、日頃の活動成果を披露できるように、また、神栖四中学区の住民相互の交流と親睦を図るために企画されたものです。

チアダンスやカラオケ、踊りなどが披露され、観客の皆さんは手拍子をしながら、とても盛り上がりました。

このページでは神栖市の
様々な情報をご案内します

かみす ナビ



暮らし

各種障害手当 月額改定

TEL 0299・90・1137
 障害がい福祉課

- 2023年の物価変動率(+3.2%)に基づき、4月から次のとおり手当の月額が引き上げとなります。
- 特別児童扶養手当1級 55350円
- 特別児童扶養手当2級 36860円
- 障害児福祉手当 15690円
- 特別障害者手当 28840円
- 経過的福祉手当 15690円

18歳になると補装具の支給方法が変わります

TEL 0299・90・1137
 障害がい福祉課

補装具を使用していて来年度18歳を迎える方は、あらかじめご確認ください。

変更内容

- 補装具の判定が市から県に変更となります
 - 判定の方法は補装具の種類により、直接判定(主に義肢・電動車椅子)と書類判定があります
 - 書類判定の場合、補装具の再交付や修理でも、初回は主治医意見書が必要です
 - 直接判定、書類判定ともに18歳未満のときよりも判定に時間がかかるようになります
 - 補装具が支給できる個数は、原則1種目につき1個です
- ※職業や教育上、特に必要と認められた場合は2個も可



出張オレンジカフェかみす& 家族介護教室

TEL 0299・77・7678
 申・岡地域包括支援センター
 白十字会かみす

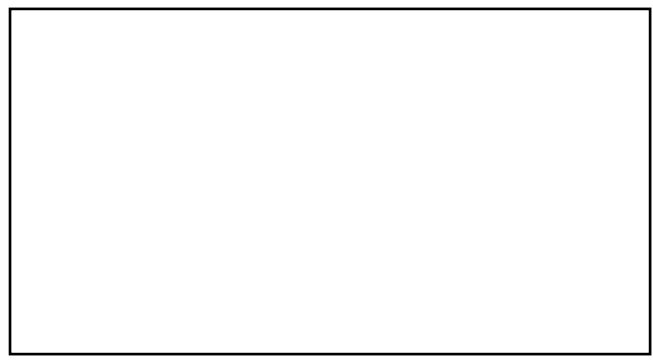
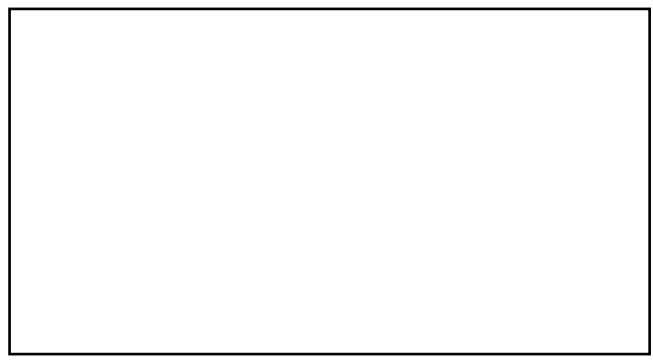
物忘れでお悩みのご本人やご家族、専門職の方など、どなたでも気軽にご参加ください。家族介護教室では、低栄養を防ぐための栄養バランスや食材選び、食生活のポイントについて管理栄養士が説明します。

日時 3月25日(月) 午後1時30分～3時30分
 場所 2タイヨーオークビレッジ店
 飲食スペース
 定員 20人

家族介護者教室開催

TEL 0479・21・6467
 申・岡地域包括支援センターみどり

ご家族を介護している方が対象の教室です。薬剤師の方に「おくすりのはなし」を聞くことができます。
 日時 3月20日(水・祝) 午後1時30分～3時



場所 〓 さき保健・交流センター
定員 〓 15人

有毒植物の誤食にご注意ください!

園潮来保健所
TEL 0299・66・2116

昨年、スイセンをたまねぎやノビルと誤って料理し食べたことによる食中毒が県内で複数発生しました。有毒植物による食中毒を起こさないように、次のことに注意しましょう。

- 食用と確実に判断できない植物は「採らない、食べない、売らない、人にあげない」を徹底する
- 観賞用植物を植えたら(もらったら)、同居する方に伝える
- 野菜の近くに観賞用植物を植えないようにする
- 山菜を採るときは一本ずつ確認して、調理前にもう一度確認する



スイセン

裁判所職員採用試験

第一次試験基礎能力試験の問題数が変わります。知識分野は時事問題を中心とし、普段から社会情勢などに関心を持っていれば対応できるような内容とします!

受付期間 〓 3月15日(金) 午前10時
〓 4月8日(月)まで
第一次試験日 〓 5月11日(土)
第一次試験科目

- 基礎能力試験(多肢選択式)
 - 専門試験(多肢選択式および記述式)
 - 論文試験(小論文)
 - 家庭裁判所調査官補試験は試験科目などが一部異なります
 - ※学歴区分や試験種目などの試験の詳細は、裁判所ウェブサイトに掲載されている受験案内をご覧ください
- 問合せ先
- 裁判所事務官 〓 水戸地裁人事第一係
TEL 0299・224・8417
 - 家裁調査官補 〓 水戸家裁人事第一係
TEL 0299・224・8521



募集

サイクルサポートステーション登録施設募集

申・園政策企画課
TEL 0299・90・1120

市では、自転車利用のサポート体制を充実・強化するため、サイクルサポートステーションに登録していただけるお店や施設を募集しています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



サイクルサポートステーションとは
安心・安全なサイクリングのため、トイレや休憩スペース、サイクルラック、空気入れ、修理用具の無料貸出や、サイクリスト向け優待サービスを提供する施設のことです。

※サイクルラック、空気入れ、修理用具がない場合は、市から貸与します(先着順)

※登録いただいたお店や施設は、市ホームページやつくば霞ヶ浦りんロード利活用推進協議会ホームページに掲載します



講座・教室

椅子ヨガ

申・園はさき保健・交流センター
TEL 0479・21・5131

椅子に座ってできるポーズや、壁を使ってできるポーズなど、ご高齢の方にも無理のないゆったりとした動きがメインのヨガです。

日時 〓 4月10日 〓 2025年3月12日
〓 第2水曜日 午後1時30分 〓 2時30分
〓 8月は第3水曜日
場所 〓 はさき保健・交流センター
(地域交流センター)

対象 〓 おおむね60歳以上の方
定員 〓 15人(先着順)
費用 〓 500円(1回)
申込期間 〓 3月15日(金) 午前9時 〓
申込方法 〓 はさき保健・交流センター(地域交流センター)窓口または電話で申し込み
持ち物 〓 タオル、飲み物
講師 〓 堀内 直美氏(チェアヨガ・クラシックヨガインストラクター)

初心者向けウクレレ教室

目・園はさき保健・交流センター

Tel 0479・21・5131

初めての方でも気軽に、楽しみながら覚えらるるウクレレ教室です。ウクレレの貸し出しもあります。家族での参加も可能です。

日時 4月13日～6月22日の第2・

4土曜日 午後4時～5時

場所 是さき保健・交流センター

(地域交流センター)

対象 小学生以上

定員 15人(先着順)

費用 3000円(全6回)

申込期間 3月15日(金) 午前9時

申込方法 是さき保健・交流センター(地域交流センター)窓口または電話で申し込み

持ち物 タオル、飲み物

講師 荒川 則子氏(フラ・ハーラウ・ホアロハ・ハワイ主宰)



リフレッシュ・エクササイズ

目・園はさき保健・交流センター

Tel 0479・21・5131

音楽に合わせて楽しく体を動かして、日頃の運動不足とストレスをダブルで解消しませんか?

日時 4月8日～5月27日の月曜日

午前10時～11時 ※4月29日、5月

6日を除く

場所 是さき保健・交流センター

(地域交流センター)

定員 15人(先着順)

費用 3600円(全6回)

申込期間 3月15日(金) 午前9時

申込方法 是さき保健・交流センター(地域交流センター)窓口または電話で申し込み

持ち物 動きやすい服装、飲み物

講師 判前 真由美氏(パーソナルスポーツトレーナー、フィットネスインストラクター)



ここにご健康講座

園かみす中央メディカル

クリニック

Tel 0299・77・7277

いつまでも健康でいるために皆さんに知っていただきたいことをお話しします。※予約不要

テーマ

①総合内科医が無症状でも注意すべき肝臓病についてお話しします

②慢性腎臓病ってどんな病気?

日時 ①3月22日(金)、②29日(金) 午後1時～1時30分(受付 午後0時30分)

場所 園かみす中央メディカルクリニック

対象 16歳以上

定員 各30人程度

講師

①藤岡 健人医師(かみす中央メディカルクリニック)

②長島 英一医師(かみす中央メディカルクリニック院長)



カヌー教室 生徒募集

期間=4月~10月の毎週土曜日
 時間=午前9時~11時30分
 集合場所=市民体育館裏
 場所=神之池
 対象=小学生
 費用=入会金2,000円、
 年会費3,000円
 定員=20人(先着順)
 ☎・☎かみすスポーツクラブ
 Tel.0299-93-0040

春季ジュニアヒップホップ ダンス教室

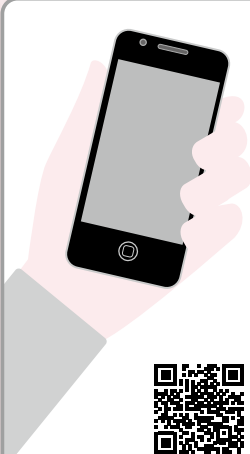
期間=4月12日~6月21日の毎週
 金曜日(全10回) 午後4時30分~
 5時30分
 場所=土合体育館
 対象=市内在住の新小学1~3年生
 定員=20人(先着順)
 費用=5,000円
 申込方法=費用を添えて申込先へ
 ☎・☎土合体育館
 Tel.0479-48-0019

春季ソフトテニス教室

期間=4月14日~6月30日の毎週
 日曜日(全6回) 午前9時30分~
 11時30分 場所=海浜庭球場
 対象=市内在住・在勤・在学の小学
 3年生以上 定員=50人(先着順)
 費用=4,000円
 申込開始=3月21日(木)
 申込方法=電話申し込み
 ☎・☎海浜温水プール
 Tel.0299-97-1177

春季硬式テニス教室

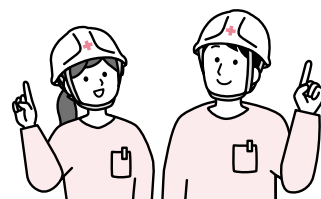
期間=4月13日~6月22日の土曜
 日(全6回) 午後1時15分~3時15分
 場所=海浜庭球場 対象=市内在
 住・在勤・在学の小学3年生以上
 定員=50人(先着順)
 費用=4,000円
 申込開始=3月16日(土)
 申込方法=電話申し込み
 ☎・☎海浜温水プール
 Tel.0299-97-1177



エックス 神栖市公式 X (旧ツイッター)

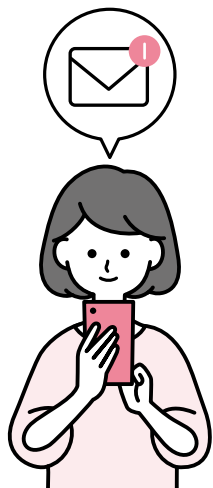
防災無線の内容や市からのお知らせなどを
 随時発信しています!

※閲覧は無料ですが、通信料
 は利用者負担になります



健康シェイプアップ教室

期間=4月3日~2025年3月26日
 の毎週水曜日(全51回) 午後7時
 ~8時 場所=市民体育館、海浜
 温水プール 対象=市内在住・在
 勤・在学の高校生以上
 定員=25人(先着順)
 費用=月額2,000円
 申込開始=3月16日(土)
 申込方法=武道館に直接申し込み
 ☎・☎武道館 Tel.0299-96-7700



神栖市メールマガジン

防災情報は随時、イベント情報などは
 毎週水曜日に配信中!



空メールを送信後、返信された
 メールにそって手続きすれば登録
 完了!

☎ e-kamis-city@xpressmail.jp

※配信サービスは無料ですが、通信料は利用者負担になります



かみす桜まつり

☎ 観光振興課 Tel.0299-90-1217



神之池の周辺にソメイヨシノや大島桜など約2,000本の桜が咲き誇ります。期間中は、夜桜がライトアップされ、昼間とはまた違った雰囲気を楽しむことができます。3月30日(土)・31日(日)は、子ども向けイベントやキッチンカーなどが集結！家族や友人と「かみす桜まつり」を満喫しよう！！

詳しくは
コチラ



会場 神之池緑地 (市役所分庁舎裏)

開催期間 3月25日(月)～4月7日(日) 予定

ライトアップ 午後6時～9時30分

イベント

3月30日(土)

- ふわふわ遊具 午前10時～午後4時
- チャンバラ合戦 第1部 午前11時～正午 (受付：午前10時30分～)
- 第2部 午後2時～3時 (受付：午後1時30分～)

事前予約制
(空きがある場合は、当日受け付けも可能)

3月31日(日)

- ふわふわ遊具 午前10時～午後4時
- 流鏝馬射的 午前10時～午後4時
- 手裏剣道場 午前10時～午後4時

キッチンカー

3月30日(土)・31日(日) 午前10時～午後5時



注意

- 桜の開花状況により、開催期間が変わる場合があります
- 駐車場には限りがあります。乗り合わせにご協力ください
- 場所取りや火の使用、駐車場枠外への駐車は禁止です
- 盗難・トラブルについて、一切責任は負いかねます
- ごみは必ず持ち帰りましょう

オスペンギン登場



カミスココくんも遊びにいくよ！



神栖市PR大使のオスペンギンが会場内で、あの「懐しのグルメ」を販売します。お楽しみに！
日時=3月30日(土) 午後0時15分～
※なくなり次第終了

地域おこし協力隊の活動を紹介します

☎ 観光振興課 Tel.0299-90-1217



たけなかいくと 竹中郁人

2022年3月から神栖市地域おこし協力隊に就任。市の観光PRをメインミッションとした情報発信活動のほか、地域のお祭りの担い手不足を解消する活動など、観光振興に関する地域活動を行なっています。

神栖市の地域おこし協力隊に就任して2年。市の観光PRをメインに活動を行なうほか、かみす七夕まつり、きらっせ祭り、神栖花火大会に実行委員としてお祭り継承を目的に参加しています。

魅力溢れるお祭りが続くためには「地域のチーム力」が大きな鍵であり、自分たちが楽しみながら作ることが重要だということを経験から学びました。

お祭りを次世代に継承するためには、自分が学んだことを伝え、知ってもらい、一人でも多くの若者が関わってあげることが必要だと感じています。目的を達成することを目指して、これからも活動を続けていきます。

かみす七夕まつり

七夕飾りを固定するポールの設置作業を一緒に行ないました。真夏の正午に、大汗を流しながら作業をする人がいてお祭りが成り立っています。さらに、神栖第三中学校美術部さんにお声がけし、お祭りののぼりを制作してもらい、当日のお祭り会場を彩りました。



きらっせ祭り

波崎地区を舞台に、早朝から夜まで大盛り上がり。にぎやかな鳴り物や神輿の披露、フィナーレの花火まで、大勢の人の協力と努力で盛大かつ安全にお祭りが作られています。

